



国土交通省  
北陸地方整備局  
伏木富山港湾事務所

記者発表資料

配布日時

令和5年2月21日

同時発表：魚津市

## 魚津市「命のみなとネットワーク」推進協議会を開催します

近年、気候変動の影響により経験したことのない豪雨による洪水や土砂災害等の気象災害が多く発生しており、被災地においては生活道路等の陸路からの支援に加え、海上輸送による緊急物資や生活物資、救援部隊や被災者の輸送等の事例も増えつつあります。

このため、国土交通省港湾局では、みなとの機能を最大限活用した災害対応のための物流・人流ネットワークを「命のみなとネットワーク」と名付け、全国各地で取組を展開することとしています。（別紙2）

この度、下記のとおり魚津市にて魚津市「命のみなとネットワーク」推進協議会を開催することとなりましたので、お知らせします。

### 記

1. 日 時 令和5年2月28日（火） 15:00～16:00
2. 場 所 魚津市役所 2階 第1会議室  
〒937-8555 富山県魚津市釈迦堂一丁目10-1
3. 議 事 別紙1のとおり
4. 出席者 別紙1のとおり
5. 取材申込 協議会の取材を希望される方は、2月22日（水）までに、別紙3の「取材申込書」にて、申し込み願います。
6. その他 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、なるべく密な状態を避けるため報道機関の傍聴及び撮影は冒頭挨拶のカメラ撮りまでとさせていただきますので、当日は担当者の指示に従ってください。  
なお、退室後、ご希望の報道関係者にはブリーフィングを予定しております。

#### 【新型コロナ感染拡大防止対策のお願い】

- ・取材中は、マスク着用にご協力をお願いいたします。
- ・咳などの風邪症状、発熱等、体調不良の方は参加をご遠慮ください。
- ・手指のアルコール消毒にご協力ください。

#### 発表記者クラブ

富山県政記者クラブ  
専 門 紙

#### 問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局  
伏木富山港湾事務所  
副所長 竹内（たけうち）  
沿岸防災対策室専門官 岡本（おかもと）  
TEL 076-441-1901 FAX 076-443-1408

## 魚津市「命のみなとネットワーク」推進協議会

### ○議事

- (1) 協議会の設置目的について
- (2) 命のみなとネットワークの取り組みについて
- (3) 魚津市「命のみなとネットワーク」の形成について
- (4) 意見交換

### ○出席者

魚津市 市長

魚津漁業協同組合 代表理事組合長

株式会社 魚津シーサイドプラザ 代表取締役社長  
みなとオアシス魚津運営者

富山県港湾建設協会  
株式会社 関口組 代表取締役

富山県 危機管理局 次長兼防災・危機管理課長

富山県 土木部 参事・港湾課長

富山県 土木部 新川土木センター 所長

国土交通省 北陸地方整備局 港湾空港部 港湾空港企画官

国土交通省 北陸地方整備局 伏木富山港湾事務所 所長

<事務局> 国土交通省 北陸地方整備局 伏木富山港湾事務所

- 近年、気候変動の影響により、これまでに経験したことのない豪雨による洪水や土砂災害等の気象災害が多く発生。
- 陸路が寸断し孤立化した被災地において、緊急物資や救援部隊、被災者等の海上輸送の事例が増えつつある。
- こうした状況を踏まえ、“みなと”の機能を最大限活用した災害対応のための物流・人流ネットワークを「命のみなとネットワーク」と名付け、各地域で、防災訓練の実施などネットワーク形成に向けた取組を進めていく。

## 「命のみなとネットワーク」の主な機能

### 【支援物資輸送拠点】



H30年7月豪雨時の物資輸送  
(広島県中田港)

### 【被災者の救援輸送拠点】



R3年8月大雨で孤立した地域で  
住民輸送を実施 (青森県風間浦村)

### 【生活支援拠点】



H28年熊本地震発生後、官公庁船から  
市民への給水を実施 (熊本県熊本港)

## 「命のみなとネットワーク」形成に向けた取組

### 【国土交通省・市町村等による防災訓練の実施】

“みなと”を活用した物資輸送や被災者輸送等の防災訓練を定期的実施。



R3年10月に浜名港で実施した、船舶を活用した緊急物資輸送・被災者輸送訓練

### 【「命のみなとネットワーク」の形成に向けて ～ “みなと” を活用した災害支援事例集ver1～の作成】

“みなと”を活用した災害対応支援を行った過去事例をまとめたもの。



主な事例① 支援物資輸送拠点  
○道路交通網が寸断された被災地まで、海から支援物資の緊急輸送を実施。  
H30年7月豪雨 (広島県 安芸郡) R元年青森半島台風 (千葉県)  
H30年北海道胆振東部地震 (北海道)  
○小規模に、船隻が「はら」で支援物資を海上輸送  
船員がトラック輸送し、支援物資を下ろし、厚真町への支援物資の引渡状況

主な事例② 被災者の代替輸送拠点  
○海上交通が寸断された地域で、海上交通により被災者の代替輸送を実施。  
H28年熊本地震発生後、官公庁船から市民への給水を実施 (熊本県熊本港)  
H28年熊本地震発生後、官公庁船から市民への給水を実施 (熊本県熊本港)

主な事例③ 被災者の代替輸送拠点  
○海上交通が寸断された地域で、海上交通により被災者の代替輸送を実施。  
H28年熊本地震発生後、官公庁船から市民への給水を実施 (熊本県熊本港)

主な事例④ 広域支援拠点  
○複数の船隻が連携して、大規模な被災地において、緊急物資輸送の中心拠点や広域支援拠点を構築し、被災地への物資輸送や被災者の代替輸送を実施。  
H28年熊本地震発生後、官公庁船から市民への給水を実施 (熊本県熊本港)

## 取材申込書

取材を希望する場合は、この様式により下記連絡先までFAXでお申し込み下さい。

FAX 076-443-1408

申込み締切は2月22日（水）16時00分までとさせていただきます。

※申込期日に間に合わない場合は、取材が出来ない場合があります。

<b>所属クラブ（所属するクラブに○を付けてください）</b>	
・富山県政記者クラブ	・専門紙
<b>会社名及び部署名</b>	
<b>取材者 役職・氏名（全員の役職氏名を記載願います）</b>	
①（代表者） _____	
② _____	
③ _____	
<b>連絡先（代表者の連絡先）</b>	
<b>注意事項</b>	
受付場所：魚津市役所2階 第2会議室 受付時間：14：45～	
※取材中は、身分証明書、自社腕章を必ず着用し、担当者の指示に従って下さい。	

上記のとおり、取材を申し込みます。

北陸地方整備局 伏木富山港湾事務所 あて